



自衛隊栃木地方協力本部

「道の駅しもつけ」で広報展 ～暑い夏を自衛隊で楽しむ～



迷彩服を着て自衛官になりきる来場者



展示された偵察バイクと軽装甲機動



制服試着を楽しむ来場者

自衛隊栃木地方協力本部小山地域事務所（所長 宅原2陸尉）は、7月9日（日）、道の駅しもつけ（下野市）において中央即応連隊（宇都宮）及び下野市自衛隊家族会の支援を受け広報展を実施した。

当日は、梅雨空の初夏ということもあり、蒸し暑い天候であったが、多くの来場者が自衛隊広報展に訪れていた。

広報展は、軽装甲機動車及びオートバイが展示され、制服試着コーナーや自衛隊紹介コーナーなど、子供から大人まで沢山の来場者が、制服姿や自衛隊車両と写真を撮るなどして楽しんでいった。また、広報展の隣では下野市自衛隊家族会が自衛隊グッズの販売等を行い、賑わいを見せていた。『道の駅しもつけ』には、バイクでの来場者が多く自衛隊のオートバイ試乗には沢山のバイカーが集まり、楽しそうに記念撮影を行っていた。

小山地域事務所は「今後も、自衛隊に対する興味や理解促進に努め、自衛隊を身近に感じてもらえるよう広報イベントに積極的に参加していく」としている。



陸海空自衛隊の装備品紹介



真摯に対応する中央即応連隊隊員



家族会の署名活動